



毎月 19 日 家族みんなで「食」について考えてみませんか？

どんどうけ飯

つくってみませんか!!

「どんどうけ」とは方言で雷のこと。
「どんどうけ飯」は炒めた豆腐の他にごぼう、にんじん、しいたけなどを入れて作る炊き込みご飯。

【材料】4人分
 精白米…2合
 木綿豆腐…1/3丁
 ごま油…小さじ1/2
 油揚げ…1/2枚(20g)
 にんじん…1/4本
 生しいたけ…3枚

【作り方】
 ① 精白米はといでおく。
 ② 木綿豆腐は適当な大きさに切り、水切りしておく。
 ③ にんじんはいちょう切り、油揚げ・生しいたけ
 こんにゃくは細切り。
 ④ 葉ねぎは小口切りにする。
 ⑤ ごま油で②と③を炒め、調味する。
 ⑥ ①に⑤と、水を加えて炊く。
 ⑦ 炊きあがったご飯に④をまぜ合わせる。



毎月 19 日 は

食育の日

「食」を通して、心も体も元気に生きる力を
育てるることを「食育」といいます。

食事の重要性
食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。

心身の健康
心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。

食品を選択する能力
正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。

社会性
食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。

食文化
各地域の産物、食文化や食にかかる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。

学校給食では、献立を生きた教材として、6つの食に関する指導の目標に沿った食育の取り組みを行っています。

鳥取県トリピー

食に関する指導の目標
食に関する指導の手引き第一次改訂版
(文部科学省)より